

18. 産業別労働組合

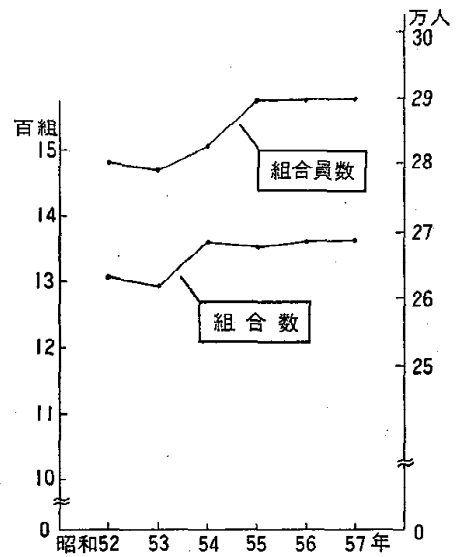
昭和57年の県内の労働組合数は1,365組合、組合員数は290,975人で前年に比較すると、組合数は昨年と同数で、組合員数は192人(0.1%増)とわずかに増加した。

これを産業別にみると製造業が最も多く402組合、100,494人とそれぞれ全体の29.4%、34.5%を占めている。

組合数で増加したものは、運輸・通信業(6組合)、公務(2組合)、卸売業、小売業、サービス業(各1組合)で、減少したものは、製造業(8組合)、建設業、不動産業(各1組合)となっている。

一方、組合員数が増加したものは、卸売業、小売業(522人)、建設業(493人)などで、減少したものは、製造業(1,345人)、運輸・通信業(112人)などとなっている。

労働組合、組合数の推移



各年6月30日現在

年, 産業別	組合数	組合員数		
		計	男	女
昭和52年	1 308	281 593	205 639	75 954
53	1 293	279 551	203 859	75 692
54	1 360	288 158	208 222	79 936
55	1 354	290 012	208 068	81 944
56	1 365	290 783	206 343	84 440
57	1 365	290 975	205 958	85 017
農業, 狩猟	1	78	60	18
漁業, 水産養殖	2	123	114	9
建設	5	149	126	23
製造業	4	636	576	60
卸売業, 小売業	42	12 862	12 280	582
金融・保険	402	100 494	87 258	13 236
不動産	104	13 269	8 819	4 450
運輸・通信	88	20 939	7 702	13 237
電気・ガス・水道・熱供給	9	970	827	143
サービス	315	45 250	38 973	6 277
公務	41	7 332	6 416	916
分類不能の産業	250	50 531	19 560	30 971
	101	38 327	23 238	15 089
	1	15	9	6

注) 労働組合基本調査による。

資料 労政課「千葉県の労働組合」